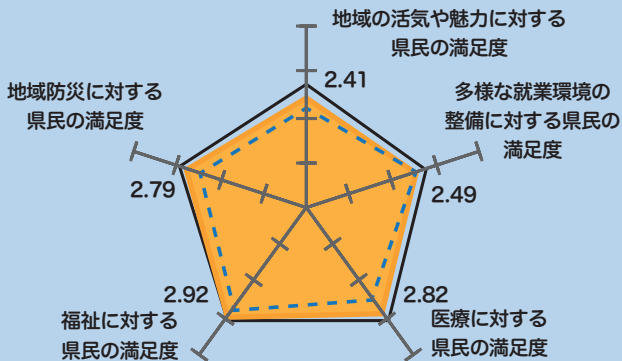




25. 南部・東部の振興

南部地域・東部地域における生活に関する満足度 (5段階評価)

R1 奈良県
 R1 南部地域・東部地域
 H20 南部地域・東部地域

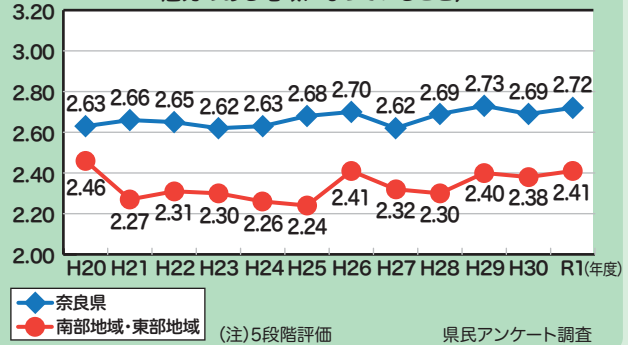


(注)「南部地域・東部地域の振興」については、全国と比較できる指標がないため、県民アンケート調査における県民の満足度をレーダーチャートで示しています。

地域の活気や魅力に対する県民の満足度(注)

(ポイント)

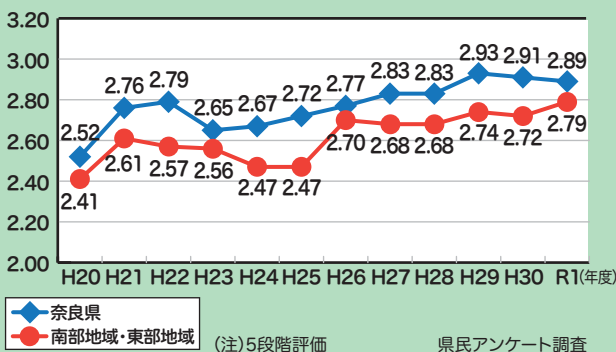
(自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること)



南部地域・東部地域の活気や魅力に対する県民の満足度は、近年横ばい傾向となっています。

地域防災に対する県民の満足度(注)

(ポイント) (地震、台風、火災などの対応策がしっかりしていること)

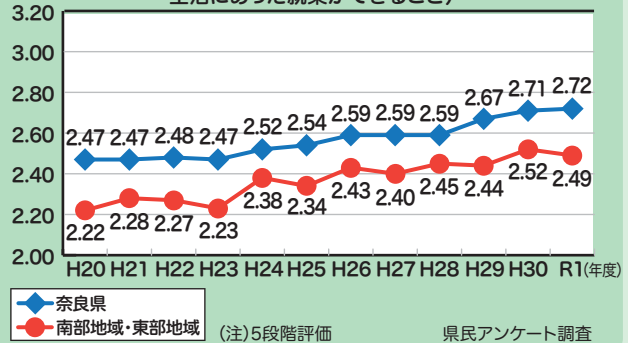


災害に強いインフラづくりの推進等により、南部地域・東部地域の地域防災に対する県民の満足度は平成26年度以降ほぼ横ばいでしたが、令和元年度は2.79と過去最高ポイントとなりました。

多様な就業環境の整備に対する県民の満足度(注)

(ポイント)

(いろいろな働き方が用意され、自分の生活にあった就業ができること)

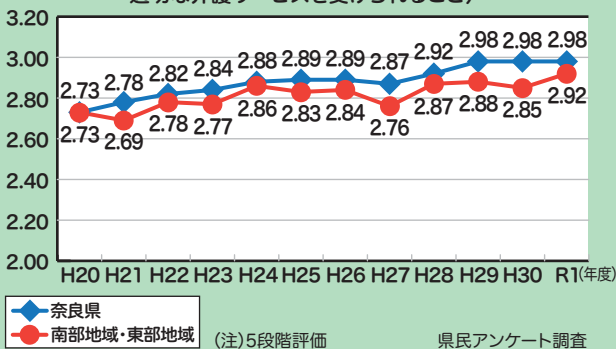


雇用の掘り起こしとマッチング支援や女性・高齢者の就業支援等により、南部地域・東部地域の多様な就業環境の整備に対する県民の満足度は上昇傾向にあります。伸び悩んでいます。

福祉に対する県民の満足度(注)

(ポイント)

(高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること)

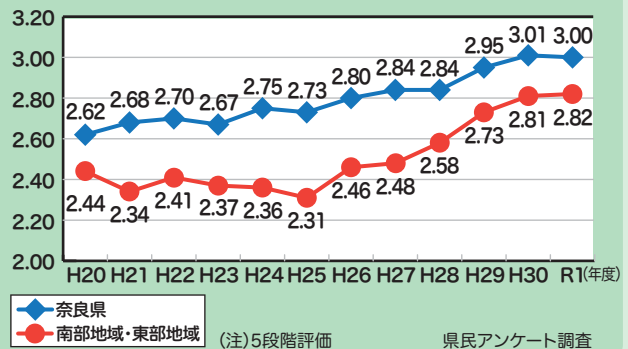


南部地域・東部地域の福祉に対する県民の満足度は平成28年度以降ほぼ横ばいでしたが、令和元年度は2.92と過去最高ポイントとなりました。

医療に対する県民の満足度(注)

(ポイント)

(急病時に診てもらえる医療機関があること)



地域医療提供体制の整備が進みつつあること等により、南部地域・東部地域の医療に対する県民の満足度は平成26年度以降上昇しています。



(136) 南部・東部の振興

これまでは

○交流の促進(訪れてみたくなる地域づくり)

- <情報の発信> : 大手旅行雑誌等への広報や大手百貨店との連携プロモーションを実施
- <訪れて、体験してもらう> : 奥大和の特色を活かしたイベント事業を実施
奥大和の特色を活かした旅行プランの造成

○定住の促進(住み続けられる地域づくり)

- <暮らしやすくする> : 「コミュニティナース」の導入等を推進
- <移り住んでもらう> : 移住、二拠点居住及び定住に向けた活動
起業家等が「集まる」「つながる」「育つ」小規模多機能な拠点づくりを推進

もっと良くするために

- ・「頻繁に訪れてもらえる地域になる(交流の促進)」、「住み続けられる地域になる(定住の促進)」ことを目指し、関係人口の創出や雇用の創造等の取組を引き続き実施します。
- ・若者の流出抑制と流入促進を図るため、「働く拠点」づくり、「訪れる拠点」づくりの実現に向け取り組むとともに、これらの拠点や奥大和地域で活躍する「人材の育成」等に取り組めます。

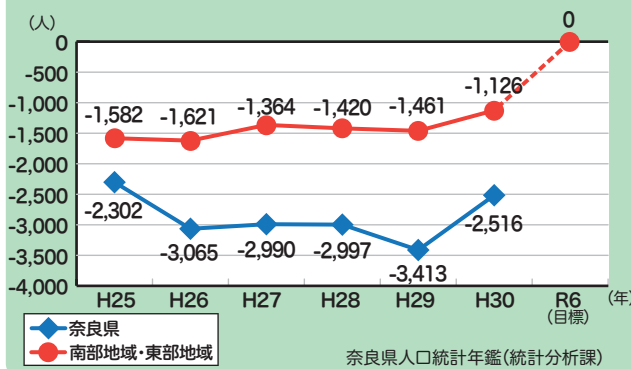
目指す姿

令和6年までに南部地域・東部地域の人口の社会増減を均衡させます。

南部・東部地域の社会増減は、依然としてマイナスだけど、平成30年は少し改善しているんだね。



南部地域・東部地域の人口の社会増減



これからも、南部・東部地域を日本で一番、「訪れてみたくなる」、「住み続けたい」、「還りたい」地域にするよう努力します。



主な取組

| 取組 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|---------------------------------|--|-------|-------|
| 各エリアの特性を活かした「拠点」の形成と「人材」の育成 | 宿泊観光やスポーツを核とした拠点・「集まる・育てる・つながる」拠点づくりの推進、拠点を担う人材をはじめ地域を支える人材の育成 | | |
| 南部地域・東部地域の魅力を多くの人に知ってもらうための情報発信 | 雑誌・WEB・映像等様々な媒体の活用、首都圏交流拠点等における情報発信 | | |
| 頻繁に南部地域・東部地域を訪れてもらうための仕掛けづくり | 「Kobo Trail～弘法大師の道～」・音楽フェスティバル・アーティストインレジデンスの開催支援 二地域居住や移住を促進するための施設整備・運営への支援 等 | | |